

閉会の辞



Ts. Purevsuren
(モンゴル日本語教師会副会長)

皆様、二日間大変お疲れ様でした。ウランバートル市内だけでなく地方からもおいでくださった日本語教師の皆様のご協力のおかげで、第9回日本語教育シンポジウムが無事に終了いたしました。

今回のシンポジウムは、非常に研究的で幅広い内容でした。認知言語学、談話論、言語文化論等いろいろな科学的研究の観点から日本語教育というものを見ることになり、本シンポジウムの前と後では日本語教育を見る目が変わったのではないのでしょうか。これは、モンゴルにおける日本語教育が一段階レベルアップしたのだとも言えます。

外国語教育とは比較言語学・対照言語学の結果だと、アメリカの代表的な言語学者ノーム・チョムスキーは言っています。今後の私たちの日本語教育活動が研究に基づいていくということを、非常に嬉しく思います。

二日間すばらしい講演をしてくださった発表者の方々、また、シンポジウム開催をサポートしてくださったすべての方々に、モンゴル日本語教師会を代表して心より感謝を申し上げます。また来年のシンポジウムでお会いできることを楽しみにしております。どうもありがとうございました。

